

名市大病院

# さくら ほっと NEWS

## 特集

## ▶ 地域医療連携のご紹介

P. 2・3

## 先進医療のご紹介

## ▶ 大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

▶ IL28Bの遺伝子診断による  
インターフェロン治療効果の予測評価

P. 4

**理念** 当病院は、地域の中核医療機関として、高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します

**基本方針**

- ・大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

NC 名古屋市立大学病院

## 患者さんの権利等

## 患者さんの権利

良質の医療を受ける権利

患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。

情報を見る権利

患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分でわかりやすい説明をうけることができます。

選択の自由の権利

患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求める 것도できます。

自己決定の権利

患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。

機密保持を得る権利

患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報は厳正に保護されます。

## 患者さんの義務

● 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。

● ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。

● 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。

● 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。

● 医療費の自己負担分は必ずお支払ください。

## お願い

● 大学病院として、医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。



**vol.15**  
2010年11月

## 地域医療連携のご紹介

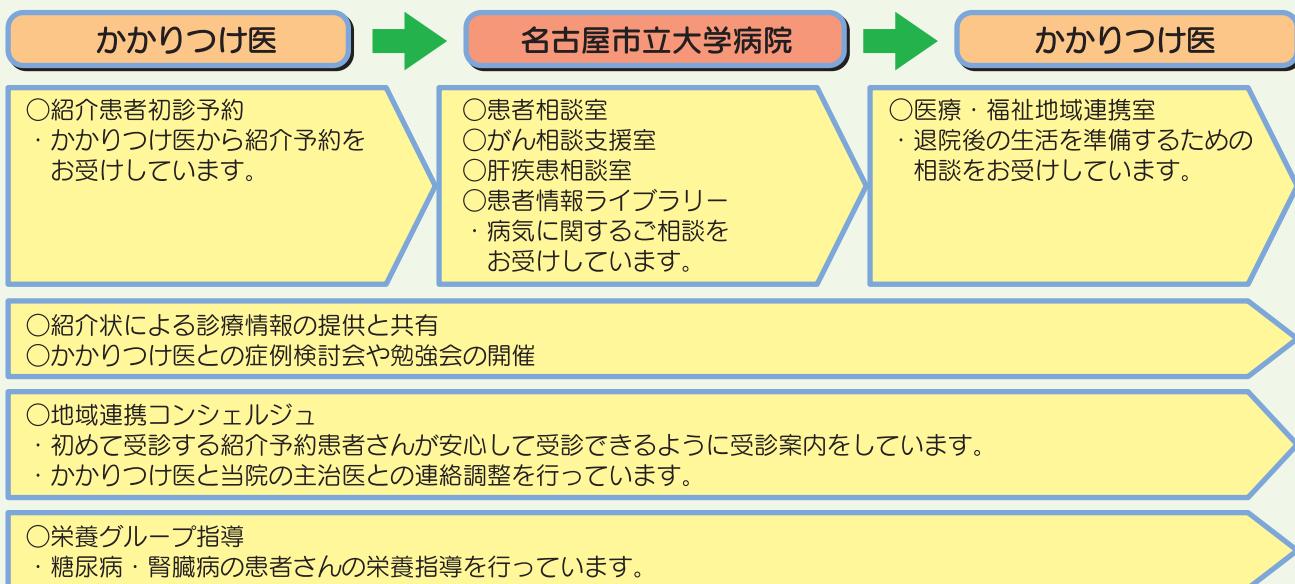
### 地域医療連携とは？

昨今では医療機関も機能別に分かれるようになり、手術など緊急度が高い患者さんを担当する大学病院のほか、リハビリテーションなどの回復期を得意とする病院、症状が安定した患者さんや治療方針が定まった患者さんを身近な地域で診る診療所やクリニック等、それぞれの病院や診療所が、それぞれの専門性や特性に応じて機能を分担しています。このような中、皆さんのが身近な地域で安心して良質な医療を受けるためには、地域全体で切れ目なく必要な医療を提供することが重要です。そのため、当院ではかかりつけ医と協力・連携して、より良い医療を提供できるように取り組んでいます。

### どんなことをしているの？

当院の医師とかかりつけ医との意見交換や、紹介患者さんの治療方針などを共に検討しています。

また、かかりつけ医から紹介された患者さんが当院で安心して治療を受けられるように、受診時の予約や案内に始まり、通院・入院中の病気に関する悩みごとや退院後の生活に至るまで、かかりつけ医と連携を図りながら患者さんの治療をサポートしています。



### 当院における具体的な取り組み

#### 受診予約と地域連携コンシェルジュ

高度な医療を必要とする患者さんのために、かかりつけ医からの紹介初診予約をお取りしています。また、かかりつけ医からの申込みがあった方には、当院の受診案内を行う職員（地域連携コンシェルジュ）が初診患者さんのスムーズな受診をサポートしています。



受付のご案内



問診票の記載

## 各種相談室　いずれも病棟・中央診療棟1階

患者さんの悩みに応じ、下記の相談室・支援室において相談員（看護師）が無料でご相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

患者相談室	8:30～17:00	・医療の内容全般についての心配や不安などのご相談
がん相談支援室	9:00～12:00 13:00～16:00	・がんについての心配や不安などのご相談 ・がんに関する一般的な医療情報の提供や、セカンドオピニオンを行う医療機関のご案内など
肝疾患相談室	9:00～12:00 13:00～16:00	・肝臓の病気（B型・C型肝炎や肝がん等）についての心配や不安などのご相談



相談の様子

※医療費や高額療養費制度等についての相談は、医事課事務室へお越しください。

## 患者情報ライブラリー　病棟・中央診療棟地下1階 9:00～16:00

患者さんやご家族が治療法の選択に際して、主体的に適切な判断を行うために必要な、病気の症状・治療法といった一般的な医療情報を、図書やパンフレット・インターネットで調べることができます。相談員がお手伝いをしていますので、お気軽にご利用ください。

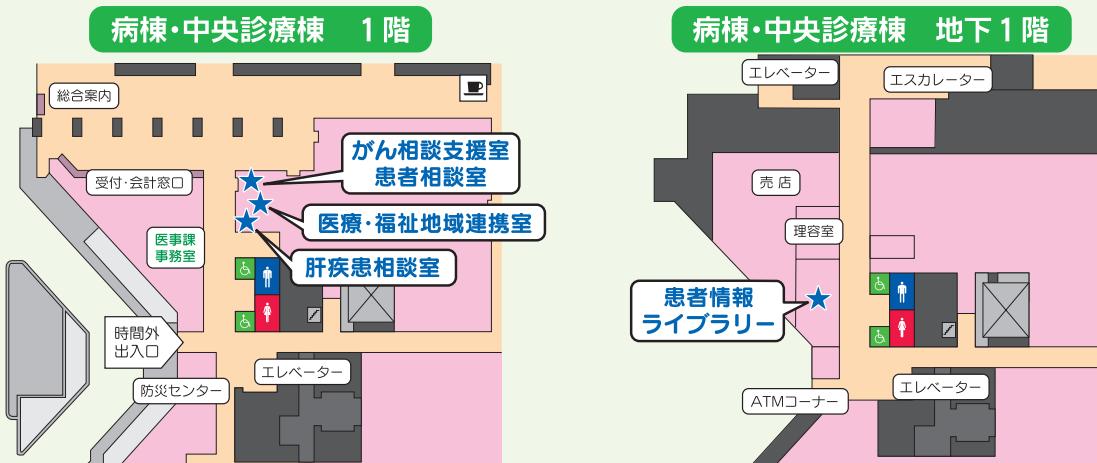


患者情報ライブラリー

## 医療・福祉地域連携室　病棟・中央診療棟1階 8:30～17:00

医療ソーシャルワーカーや看護師等が、転院が必要な方の転院先探しのお手伝いを始め、退院後の生活を準備するためのご相談をお受けしています。また、訪問診療など退院後の療養が必要な患者さんには、地域のかかりつけ医や訪問看護ステーションの看護師さんと連携し、患者さんが安心して退院できるようお手伝いしています。最近では病気により日常生活がしづらくなった患者さんのために、地域のケアマネジャーと共にケアプランの修正等のアドバイスをさせていただくこと多くなってきました。

外来・入院を問わずに心配なことがありましたら、お気軽にご利用ください。



## 紹介状をお持ちください

かかりつけ医からの紹介状をお持ちいただくことにより、当院医師がこれまでの診療の経緯について正確に把握することができるため、紹介状はとても大切です。是非、当院を受診する際には紹介状をお持ちください。

# 先進医療のご紹介

先進医療とは、新しい医療技術の出現・患者ニーズの多様化等に対応するために、一般の保険診療で認められる医療の水準を超えた最新の先進技術として、厚生労働大臣から承認された医療行為のことをいいます。先進医療を受ける際は、通常の医療費に加え、下記の先進医療に係る費用をご負担いただきます。なお、この費用は高額療養費制度の対象外です。

当院が承認を受けた先進医療についてご紹介します。

## 大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）

### 概要

現在保険医療の対象として承認されている大腸腫瘍に対する内視鏡を使用した治療法では、2cm以上の腫瘍を一度に切除することは難しく、切除しきれずに残ってしまったり再発したりするリスクが高いことが問題となっています。

様々な内視鏡用のナイフを使って大腸の粘膜を切開剥離する「内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）」は、大きな病変でもきれいに切除することができ、腫瘍が切除しきれずに残ってしまったり再発したりする確率を低下させることができますですが、大腸腫瘍に対するESDは、難易度の高さから、現在保険医療の対象として承認されてはおらず、先進医療に位置づけられています。

当院消化器内科では、経験豊富な専門医により大腸ESDを施行いたします。通常の入院治療費に加え、手技料を負担していただく必要がありますが、疾患によっては大腸ESDにより手術をすることなく病気を治癒させることができます。治療についての詳細は、消化器内科のスタッフまでご相談ください。

### 対象

2cm以上の早期大腸がん、線維化を伴うまたは  
遺残・再発した1cm以上の大腸腺腫

### 費用

手技料 1回 175,000円

消化器内科

志村貴也

## IL28Bの遺伝子診断によるインターフェロン治療効果の予測評価

### 概要

現在、C型慢性肝炎に対する標準的な治療法としてペグインターフェロンα+リバビリン併用療法があります。この治療法は、患者さんの体内からウイルスを排除し、完治を目指すことができる優れた治療法ですが、日本人に最も多いタイプの患者さんでは50%程度しか完治が得られず、約20%は全く効かないのが現状です。また、患者さんによっては強い副作用を伴うことが知られているほか、治療が高額なことも問題とされてきました。

名古屋市立大学では、患者さんのIL28Bという遺伝子を検査することで、高い確率で治療効果を治療前に予測できることを突き止めて、世界に向けて発表しました。この成果は国の先進医療としても認められ、多くの患者さんが各々に適した治療法を選択できるようになりました。すなわち、治療が効きやすいタイプの患者さんは現状のペグインターフェロンα+リバビリン併用療法を積極的に受けいただき、治療が効きにくい患者さんは、強い副作用や高額な医療費を回避し、代替療法等を選択できるものとして期待されています（図参照）。

### 方法

検査に同意された患者さんから採血を行います。  
血液から遺伝子を抽出し、効きやすいタイプか  
どうかを調べます。  
主治医から患者さんに検査結果をお知らせします。  
検査結果を踏まえて、今後の治療方針を主治医と  
ご相談ください。

### 対象

C型慢性肝炎（インターフェロン・リバビリン  
併用療法による効果が見込まれるものに限る。）

### IL28Bの遺伝子検査に基づいた個別化治療



患者さんの遺伝子を治療前に測定することにより治療効果を高い確率で予測し、それぞれの患者さんに適した治療法が選択できるようになりました。

### 費用

検査料 1回 22,000円

名古屋市立大学医学部 ウィルス学

田中靖人

名市大病院

検索

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>

ホームページの検索方法の案内『名市大病院』で検索

クリック



このQRコードを  
ケータイで読み  
とると簡単にホーム  
ページが見られます。

名市大病院さくらほっとNEWSへのご意見・ご感想をお寄せください。E-mailは [hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp](mailto:hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp) まで！